

《松実会複合型福祉施設拠点区分》

【小規模多機能型居宅介護支援事業】

事業計画 小規模多機能型居宅介護事業所おはな

1. 基本方針

地域密着型サービスとして、滝沢市在住の方が、住み慣れた地域でいつまでも安心した生活が送れるよう支援していく。また、小規模多機能型居宅介護事業所おはなに登録されている利用者のもしもの時のためのサービス体制や備えを充実することで、安心して自立した生活を送れるよう援助に努める。

2. 事業目標／方針

事業目標	事業方針
小規模多機能型居宅介護事業所おはなを利用する、すべての方々が、安心して過ごせる時間と空間を大切に考え、個々に生きがいを持ち、いきいきと笑顔で生活が送れるように家庭的で温かみのある介護・福祉サービスの提供に努める。	「地域と歩み・地域で育み・地域に生きる。思いやりと謙虚な心を常に持ち、この地で幸せを共に分かち合う」を基本理念とし、以下の事業方針を掲げる。 ① 利用者の気持ちに寄り添い、優しい心で向きあう。 ② 利用者の望む暮らしが実現できるよう、環境の調和に努める。 ③ 利用者が気兼ねなく過ごせるよう、柔軟な態度で接する。

3. 利用者へのサービス提供

自由で明るい雰囲気の中で、満足を感じるような生活づくりを目指すとともに、利用者の精神的及び身体的ニーズの把握に努める。また、地域との交流を積極的に図ることで、利用者が社会とのつながりを確保し、充実した生活を送るための援助を行う。

1) 日常生活の介護及び支援

利用者の日常生活に対し、意欲の喚起に努め ADL の維持向上を図る。また、個別に適切な援助を図り、個々の自立性を高めるよう支援する。

2) 家族及び地域社会との交流

家族との連絡調整を図るとともに、ボランティアの積極的な受け入れなど、地域社会との交流を促進する。

3) 健康管理及び機能訓練

利用者の各疾病の把握を行うと同時に、利用者の有する能力を維持し日常生活に活かせるよう支援する。

4) 身体拘束廃止の取り組み

身体拘束は人権擁護の観点から問題があるだけでなく、利用者の QOL を根本

から損なう危険を有しているため、常に利用者の状態の確認を行い、身体拘束ゼロの維持に努める。

4. 地域との交流促進

地域の自治会や老人クラブ、民生委員や地域包括支援センターと連携して、地域行事への参加を積極的に取り入れていく。また、地域サロンや地域予防教室を通じて地域連携及びネットワークの構築を目指していく。

5. 事業所年間行事

月	行事名	月	行事名
4月	お花見（ピクニック）	10月	大運動会
5月	新緑ドライブ	11月	紅葉狩り（バスハイク）
6月	チャグチャグ馬っこ	12月	クリスマス会、餅つき
7月	夏祭り壁画作り	1月	新春書初め大会
8月	夏祭り	2月	節分祭
9月	敬老会	3月	ひな祭り

○運営推進会議…5・7・9・11・1・3月（年6回）

○家族介護者教室…6・11月（年2回）

○誕生日会…随時

○各種行事（手芸、カラオケ等）…随時

○余興ボランティア

1) 団体名：ココロからしゃきりクラブ

開催日：毎週月曜日 14：00～15：00

場所：松実会複合型福祉施設 2階研修室

内容：ココロからダンス及びリハビリ機器を活用した機能訓練

2) 団体名：べっぴんクラブ

開催日：毎月第2木曜日 14時～15：00

場所：複合型福祉施設 2階研修室

内容：紙芝居の読み聞かせ

6. 公益活動

○地域サロン開催

団体名：ココロからしゃきりクラブ

開催日：毎週月曜日 14：00～15：00

場所：松実会複合型福祉施設 2階研修室

内容：いきいき100歳体操及びリハビリ機器を活用した機能訓練

7. 事業運営目標 1カ月平均利用者29.0人（登録数29人）

【公益事業：住宅型有料老人ホーム事業】

事業計画 住宅型有料老人ホームピースフル滝沢

1. 基本方針

入居者に「心地よい住まい」を提供し、「安心」、「快適」、「生きがい」を感じられるよう、一人ひとりの意見を尊重した関わりの実現を目標に支援する。

2. 事業目標／方針

事業目標	事業方針
自立を尊重した関わりを大切にし、入居者自らができることは自分でおこなう等、自己選択の機会を増やすことで生活の彩りを豊かにしていくことを目指す。	① 年間を通して季節感のある行事やレクリエーション等を提供し、日常生活の中に楽しみや生きがいを持てるように努める。 ② 入居者が可能な限りその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な環境づくりを図り、地域ボランティアの協力を得ながら、体を動かす機会等を設け、身体機能の維持、向上に努める。

3. 入居者へのサービス提供

次のサービス提供を重点的に行う。

- ① 健康管理 … 体調不良の早期発見のための定期的なバイタルチェック、サービス提供事業所との情報共有を図る。感染予防対策として定期的に換気と共用部の消毒を行う。
- ② 食事提供 … 栄養バランスを考慮した食事の提供。食中毒防止のため厨房職員の健康管理を含めた衛生管理を徹底する。
- ③ 娯楽、行事 … ショッピングやドライブ等外出の機会を設ける。誕生日会の開催、倶楽部活動を定期的実施する。
- ④ 苦情、生活相談 … 運営懇談会及び満足度調査を実施し、サービスの質の向上を図ると共にサービスの改善に努める。

4. 地域との交流促進

地域行事への参加や地域団体との交流を積極的に図り、地域住民との交流を促進する。

5. 年間行事

開催月	行事名	開催目的
4月	お花見ドライブ	桜や季節の花々を見に出かけ、春の訪れを感じてもらう。
5月	野外清掃活動	入居者と共に舗道の草刈り等、野外清掃活動を行い、地域貢献に努める。

6月	チャグチャグ馬コ ふれあいまつり	チャグチャグ馬コとのふれあい体験、ステージイベントや買い物を楽しむ。
10月	紅葉狩り	紅葉を楽しみながら秋の訪れを感じてもらう。
12月	クリスマス行事	ケーキ作りやクリスマスの飾りつけ等で交流を図り季節感を感じてもらう。
2月	豆まき	1年の無病息災を願い、豆まきを行う。

6. 事業運営目標

1ヶ月平均入居者18.0人（前年度当初18.0人）

【第2種社会福祉事業：訪問介護事業】

事業計画 松実会指定訪問介護事業所（総合事業訪問型サービス）

1. 基本方針

訪問介護として主に滝沢市住民の日常生活機能の維持及び向上に繋がるよう在宅介護を重点に支援を図る。また、総合事業の訪問型サービスとして要介護状態となることを予防し、住み慣れた地域で自立した日常生活を営む事が出来るよう支援を行い、地域との連携が図られ、地域に根ざした介護サービス事業所として利用者拡大の推進を行なう。

2. 事業目標／方針

事業目標	事業方針
利用者が可能な限り自宅において、自立した日常生活が継続できるよう訪問介護サービス、総合事業の訪問介護型サービスでの支援を図り、必要とされる事業所を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ① 介護計画に沿った支援を行う中で、利用者および家族に心身状態の変化がみられる場合は、サービスに関わる介護支援専門員をはじめ、各サービス担当者との連携を図り、介護計画見直しの検討を行う。 ② 内外の研修等を通じ、専門知識・技術の研鑽に努めサービス提供にあたる。 ③ 利用者の意見や苦情等を真摯に受け止め、サービスの改善に努める。 ④ 利用者の心身機能、環境状況等を把握し、利用者の所在する市町村、地域包括センター、居宅サービス事業者、保健医療サービスおよび福祉サービスを提供する者との連携に努める。

3. 事業運営目標

1ヶ月平均利用者35.0人（前年度当初45.0人）